

2019年度

東西学術研究所国際シンポジウム

「東と西の文化交流」書・文・絵

[同時開催]

浙江財経大学 & 関西大学
書道部によるコラボ展覧会

2019年
8月2日(金) 13:00~18:00
8月3日(土) 9:00~16:00
関西大学 凜風館 1階 学生ラウンジ
8月2日(金) 午後
両大学書道部学生による合同揮毫会を開催

日時

2019年

8月2日(金) 10:00~17:30

場所

関西大学 千里山キャンパス
以文館4階 セミナースペース

■聴講無料
■事前申込不要

プログラム

開会あいさつ 沈 国威(東西学術研究所長 外国語学部教授)

第1部 「文字と文章」

〈基調講演〉 10:00~10:45

黄 建新(浙江財経大学 教授 副学長)

「漢隸：由図画到文字」 中国語

10:45~11:30

王 東傑(清華大学 教授)

「中国近代文化的声音轉向：從知識革命的角度看」 中国語

〈研究発表〉 11:30~12:00

沈 国威(東西学術研究所長 外国語学部教授)

「“声”的形式與心通」 中国語

コメンテーター：李 長波(同志社大学 教授)

第2部 「荒川+ギンズ研究と遺稿アーカイブ構築」

〈研究発表〉 13:00~14:00

三村尚彦(文学部教授 身体論研究班主幹)

門林岳史(文学部准教授 身体論研究班研究員)

「荒川+ギンズ研究と遺稿アーカイブ構築」

第3部 「大坂画壇と京の文化サロンをめぐる研究と展覧会企画」

〈趣旨説明〉 14:10~14:30

中谷伸生(文学部教授 東アジアの思想と芸術の文化交渉研究班主幹)

アンドリュー・ガーストル(ロンドン大学教授)

〈研究発表〉 14:20~15:00

ロジーナ・バックランド(ロイヤル・オンタリオ博物館学芸員)

「幕末明治の京都と大坂における社会空間としての文人文化」 英語

15:00~15:40

アルフレッド・ハフト(大英博物館学芸員)

「場所の感覚—上方絵師の京都描写」 英語

15:40~16:20

ジョン・カーペンター(メトロポリタン美術館学芸員)

「京都文人サロンの記録としての円山四条派の画讃」 英語

※英語講演(30分)に日本語の要約説明(10分)がつきます。

対 談 「《大坂画壇と京の文化サロン展》の可能性」

16:30~17:30

明尾圭造(大阪商業大学准教授・商業史博物館主席学芸員)

岩佐伸一(大阪歴史博物館学芸員)

司会：中谷伸生

■問い合わせ先

関西大学 研究所事務グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

Tel:06-6368-0653 Fax:06-6339-7721 E-mail:touzaiken@ml.kandai.jp

■主催 関西大学東西学術研究所

■共催 KU-ORCAS(関西大学アジア・オープン・リサーチセンター)／関西大学東アジア文化研究科

